

事業番号	07 05 02	事業改善シート（令和7年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	工科短期大学校・技術専門校による職業訓練事業			部局	産業労働部	課・室	産業人材育成課	
		実施期間	S13 ~	E-mail	jinzai	@pref.nagano.lg.jp		

1 現状と課題

- Society5.0をめぐる動きや、人生100年時代における職業人生の長期化など、経済・社会環境が変化する中、生産年齢人口の減少、少子高齢化の進展などにより若年者層を中心として労働者が不足している。
- 持続的な産業発展・生産性向上を図るために、「学び」により一人ひとりが職業能力を高め、その能力を存分に発揮できる環境づくりが必要とされている。

2 事業目的

- 就業に必要な技能・技術・知識習得のための職業訓練を実施し、県内基幹産業や成長が期待される分野・人手不足分野への就業を促進とともに、更なる専門性と高度な知識・技能を持つ技術者の育成を支援する。また、様々なノウハウを持つ民間教育訓練機関等と連携し、女性・若者・障がい者等の個々の特性やニーズに応じた多様な訓練機会を提供し、就業を促進する。

3 事業目的を達成するための取組

①新規学卒者向け職業訓練

- 技術専門校運営事業について、外部講師の計画変更等により不執行分が生じたため、報酬を減額。また、入校生数・在校生数が見込みを下回ったため、使用料及び手数料収入を減額

※その他の事業は当初予算のとおり

②求職者向け職業訓練

- 再就職を希望する求職者等に対し、工科短期大学校・技術専門校から民間教育訓練機関等へ職業訓練を委託して実施する「民間活用委託訓練事業」及び「障がい者民間活用委託訓練事業」について、訓練受講者数が見込みを下回ったため、委託料を減額

※その他の事業は当初予算のとおり

③在職者向け訓練事業

当初予算のとおり

4 成果指標

(推移の凡例 ↗: 改善 ↘: 悪化 →: 変化なし —: 数値なし)

No.	指標名	単位	R4年度		R5年度		R6年度		R7年度目標値	達成状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移	実績			
①-1	工科短期大学校（専門課程）修了者の就職率	%	100.0	98.9	↘	97.0	↘	100.0	/	県産業人材育成プラン2.0の数値目標「R7年度までに就職率100%」を基に設定している。	
①-2	技術専門校（普通課程）修了者の就職率	%	96.2	93.5	↘	93.7	↗	95.0	/	県産業人材育成プラン2.0の数値目標「R7年度までに就職率95%」を基に設定している。	
②-1	民間活用委託訓練の受講者数	人	908	821	↘	739	↘	1,100	/	県産業人材育成プラン2.0の数値目標「R7年度までに5,400人」を基に設定している。	
②-2	民間活用委託訓練の就職率	%	75.8	72.0	↘	67.1	↘	75.0	/	長野県地域職業訓練実施計画の数値目標「委託訓練の就職率75.0%」を基に設定している。	
③	在職者訓練の受講者数	人	1,664	1,566	↘	1,650	↗	2,364	/	県産業人材育成プラン2.0の数値目標「R7年度までに受講者数10,800名」を基に設定している。	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 (☆印が付いているものは主要目標)	単位	直近3か年の状況					目標		
				年／年度	数値	年／年度	数値	年／年度	数値	年／年度	
2-1③	産業人材の育成・確保	県関与のリカレント(リスキリング)講座・訓練の受講者数(2023～2027年度の累計)	人	—	—	2023(R5)	2,708	2024(R6)	5,872	2027(R9)	20,000
3-1②	デジタルの力を活用した便利で快適な暮らしの実現	県関与のデジタル分野の講座・訓練の受講者数(2023～2027年度の累計)	人	—	—	2023(R5)	2,090	2024(R6)	4,566	2027(R9)	9,000

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額						決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R7年度	66,879	1,170,667	△ 183,593	△ 183,593	1,053,953	295,941		106.0
R6年度	0	1,089,225	△ 132,448		956,777	269,212	748,855	106.0
R5年度	0	1,205,361	△ 263,074		942,287	214,147	805,859	106.0

事業番号	07 05 02	細事業一覧（令和7年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	■補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	工科短期大学校・技術専門校による職業訓練事業	部局	産業労働部	課・室	産業人材育成課	

細事業No.	細事業名	R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
1	工科短期大学校運営事業費	143,753 千円	144,599 千円	予算現額 155,853 うち今回補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	職業訓練（施設内訓練）の実施	直接	新規学卒者等の製造業等への就業を促進するため、専門的な職業訓練を実施。 専門課程（2年）4コース 定員160人	
2	施設・機器の整備	直接	職業訓練を実施するため、施設・機器の維持管理、新規機器の導入を実施。 設計用コンピュータ30台、パーソナルコンピュータ97台の更新	

細事業No.	細事業名	R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
2	南信工科短期大学校運営事業費	73,023 千円	81,928 千円	予算現額 97,047 うち今回補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	職業訓練（施設内訓練）の実施	直接	新規学卒者等の製造業等への就業を促進するため、専門的な職業訓練を実施。 専門課程（2年）2コース 定員80人 短期課程（6ヶ月）2コース 定員20人	
2	施設・機器の整備	直接	職業訓練を実施するため、施設・機器の維持管理、新規機器の導入を実施。 パーソナルコンピュータ25台、マイコン開発用コンピュータ25台の更新	

細事業No.	細事業名	R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
3	工科短期大学校研修事業費	4,380 千円	4,380 千円	予算現額 4,380 うち今回補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	教授等を対象とした研修の実施	直接	校の教授等が職業能力開発大学校等にて研修を受講することにより、専門知識、指導技法の向上を図る。 受講コース数：64コース 受講者数（のべ）：70人	

細事業 No.	細事業名		R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
4	技術専門校運営事業費		254,393 千円	257,096 千円	予算現額 <u>264,632</u> うち今回 補正額 <u>△ 5,119</u> 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	職業訓練（施設内訓練）の実施	直接	新規学卒者や求職者の、ものづくり分野等への就業を促進するため、職業訓練を実施。 <u>（実績見込みによる減額）</u> 普通課程（1～2年）13コース 定員300人 短期課程（6～12か月）7コース 定員55人		
2	施設・機器の整備	直接	職業訓練を実施するため、施設・機器の維持管理、新規機器の導入を実施。 自動車整備科実習用備品の購入、老朽施設・備品の更新、2校にエアコンを整備		
3	指導員研修の実施	直接	職業訓練指導員の資質向上のため、研修を実施。 受講コース数：43コース 受講者数（のべ）：55人		

細事業 No.	細事業名		R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
5	民間活用委託訓練事業費		393,704 千円	382,753 千円	予算現額 <u>439,910</u> うち今回 補正額 <u>△ 168,574</u> 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	民間教育訓練機関等に委託した職業訓練の実施	委託	求職者の就業を促進するため、民間教育訓練機関等に委託し、多様な職業訓練を実施。 <u>（実績見込みによる減額）</u> 実施コース数：100コース、受講者数（定員）：1,320人（長期高度人材育成コース繰越分を除く）		
2	職業能力開発コーディネーター等の配置	直接	委託訓練を効果的に実施するため、職業能力開発コーディネーター等を雇用し、技術専門校や工科短期大学校に配置。 職業能力開発コーディネーター等の配置人数：24人		

細事業 No.	細事業名		R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
6	障がい者民間活用委託訓練事業費		45,309 千円	53,317 千円	予算現額 <u>53,553</u> うち今回 補正額 <u>△ 9,900</u> 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	民間教育訓練機関等に委託した職業訓練の実施	委託	障がい者の就業を促進するため、民間教育訓練機関等に委託し、多様な職業訓練を実施。 <u>（実績見込みによる減額）</u> 実施コース数：106コース 受講者数（定員）：161人		
2	障がい者職業訓練コーディネーター等の配置	直接	委託訓練を効果的に実施するために、障がい者職業訓練コーディネーターや障がい者職業訓練コーチを雇用し、技術専門校や工科短期大学校に配置。 障がい者職業訓練コーディネーター・障がい者職業訓練コーチ配置人数：8人		

細事業 No.	細事業名		R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
7	在職者訓練事業		27,725 千円	32,704 千円	予算現額 <u>38,578</u> うち今回 補正額 <u>0</u> 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	在職者訓練の実施	直接	ものづくり産業の技術力向上、若年技術者等の育成を図るため、在職者向けの講座を実施。 実施コース数：234コース		